アジア大発掘-屋台生活と食文化-









国際教養学科 二年 高峰光毅

目次

- ・テーマ
- ●理由
- ・屋台とは
- •三大食法

- •日本との違い①
- •日本との違い②
- ・東南アジアの屋台
- タイの例
- •マレーシアの例
- ・台湾の例

- ・食の重要性
- 感想
- •参考文献

テーマ

「食文化をみる」ということ

理由

~5月に「家庭科部」を創設~



学祭を通して感じたこと

食は国境を越える



いきさつ

- 1. 単純に料理が大好きだった!
- 2. 留学生と日本人の交流する場を作りたかった!
- 3. 料理を通して先生方(ゲスト)と関わりたかった!



学祭に出店し、交流の幅を広げよう!

屋台と経済

現在の中国では「屋台経済」というワードが話題! 若者の失業率は過去最高を更新している。

経済活性化と雇用促進のため、政府は失業中の若者が

「地元の」 特産品、軽食、衣類、おもちゃなどを販売する露店を 出すことを奨励している。

「国規模での自給自足」というシステム。

まさにタイの外食、屋台文化と同じ!

世界三大食法









日本の屋台との違い ~デザイン的視点~

「日本の屋台は居酒屋スタイルなんです」 「<u>屋根の下におさまる</u>ように客席を並べて、そこでお客さんが飲食をする」

「一方、東南アジアでは、屋台自体にもてなす機能はなく、あくまで キッチンとしての役割にすぎない。客席は、どんどん屋台の前に広がって いくんです」

「あの小さな建築ひとつに、都市の生活や文化、法律などすべてが凝縮」「路上から都市をつくる」

日本の屋台との違い ~日常的視点~

日本・・・タ方~夜中まで カウンター付き たまの贅沢、息抜き

<u>タイ・・・生活とは切っても切り離せない存在 キッチンのみ</u>

タイでは一部の富裕層以外、自宅にキッチンがない。 また、日本のような「一日三食」や「みんなで食事」という決まりもない。 そのため、自由な時間に個人で屋台を利用するのがタイ式。

→日本人のイメージする屋台像よりも、より日常に浸透している。





東南アジアーの屋台国家タイ

地理的にはインドシナ半島に位置する 多民族国家ではないが、インド中華料理がタイ料理のルーツ

タイ人は中国雲南省がルーツ

「1日5食の中食」の傾向 …1回の食事量が少ない

「エンゲル係数(食費÷消費支出×100)」 日本は25%、フランス24%、イタリア27%、米国15%程度に対し、<u>タイは38%</u>。

→屋台文化、食文化の発展















乗り合わせた母親が、新しい宿を作ったばかり! (まだシーズンじゃないので自分が初めての客)

家族のご厚意で昼食にお邪魔することに



→タイを感じさせない、完全な雲南中華料理

バーンラックごはん



























- ・マレー = ナシレマ
- ・中華 = 海南鶏飯 (ハイナンチキンライス)
- ・インド = ロティ マクドナルドの期間限定メニューでも その国の伝統料理を味わうことができる!

~マレーシアごはん~









台湾

- →中国南部の福建省などの食文化がベース
- →一人暮らしの賃貸物件にはキッチンが無いことがある
- →スーパーマーケットや屋台での食事をとった方が安い
- →朝食専門店はチェーン店だけでも約1万ほどある
- →日本食を模した料理もものすごく多い







台湾ご飯







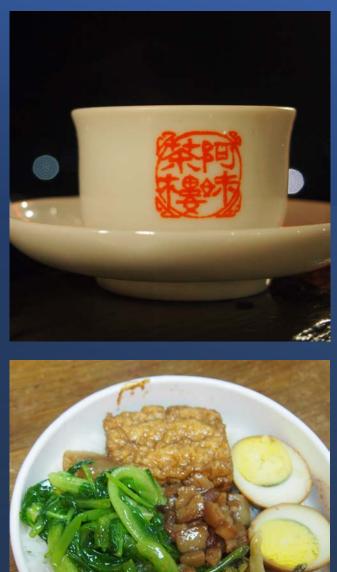
























食の重要性

- •食事とは、ヒトの生活を担う最低要素(社会・文化的)
- •食物とは、ヒトの生命を担う最低要素(根源的)

- 食卓に並ぶメニューが世相を反映する
- 自分が食べるものが身体を作り上げる

・この世で最も身近で根源的、普遍的な遊び

•この環境を利用し、まずは食事を通して海外を知ろう

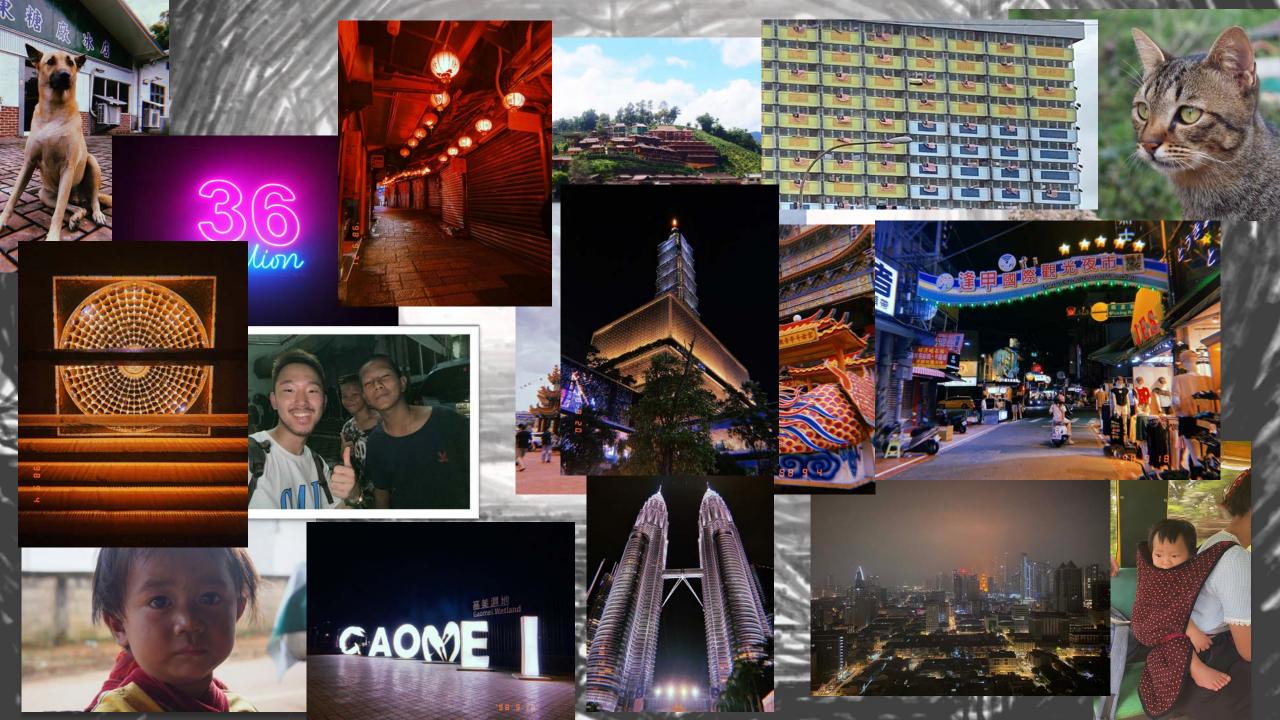
感想







・熱気・活況は現地でこそ得られる感覚



参考文献

大阪教育大学、2018、「三大食作法」、 (2024年1月15日取得、https://www.osaka-kyoiku.ac.jp/lioku/

広辞苑無料検索、2024、「屋台」、

(2024年1月15日取得、https://sakura-paris.org/dict/%E5%BA%83%E8%BE%9E%E8%8B%91/prefix/%E5%B1%8 %E3%80%90%E5%B1%8B%E5%8F%B0%E3%83%BB%E5%B1%8B%E4%BD%93%E3%80%91%20%F0%9F%94%97%20%E2%AD%90%20%F 5%85%B7%E3%80%82)

旅好きボーイ、2024、「歩くだけも楽しめる】美食大国マレーシアの屋台を調査してみた。

(2024年1月15日取得、https://worldtube.jp/my-yqtain/)

ポmagazine、2022、「屋台を専門にリサーチ・制作。アジアを旅した"屋台研究家"が京都にいるらしい」

(2024年1月15日取得、<u>https://www.potel.jp/kyoto/c-Flyguidé/column/takanori-shimodera/</u>)

Aray Z、2019、「タイ人の変わる食生活」

(2024年1月15日取得、https://arayz.com/old/columns/features_201910/)

「「食の文化を知る事典」」岡田哲:東京堂出版・